

取扱説明書

商品説明

- ・ジャッキアップなどによる車の縦、横、斜からの傾きを検出します。
- ・本製品の待機平均電流は1mAです。

⚠ 注意

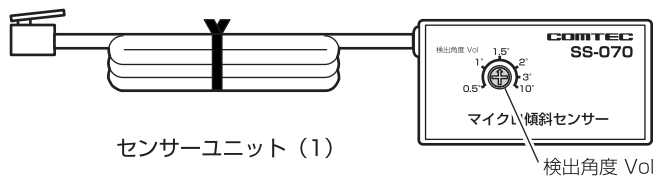
- ・対応機種のみ取付け可能です。その他には使用しないで下さい。
- ※対応機種は当社最新車種別適合表またはカタログ、ホームページで確認して下さい。
- ・運転の妨げにならないように取付けて下さい。
- ・取付けの際、取付け方によっては工具が必要な場合があります。

マイクロ傾斜センサー

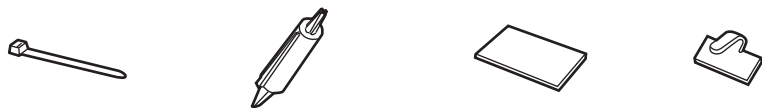
SS-070

セット内容

※ () 内は数量



センサーユニット (1)



インシュロック (1) 調整用ドライバー (1) 両面テープ (1) コードクランプ (1)

◇ センサーユニットの取付け接続

- 1** 傾斜センサーユニット内にセンサーが内蔵されています。車両への傾きを検出する為、なるべくセンサーが水平になるように固定して下さい。

- ・両面テープを適当なサイズにカットし、傾斜センサーユニットを樹脂、金属等の面へ水平になるように固定します。車両のボディサイズ、構造、センサーの取付位置、車体を持ち上げる場所によってセンサーの感度は大きく変化しますので、必ず調整を行ってください。

注意 ⚠

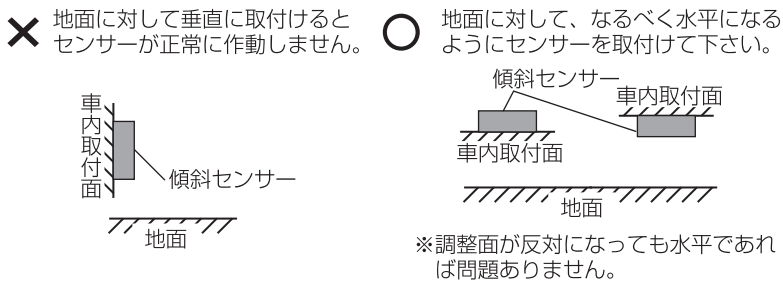
- ・中性洗剤で取付け面を拭き、油分を取り除いてから貼り付けてください。
- ・傾斜センサーVol.が手もと側（操作できる側）になるよう取付けてください。
- ・取付け、配線等はエアバックなど車両の機構部に影響がなく、運転の妨げにならない位置へ取付けてください。
- ・カーペット等の柔らかい面に取付しないでください。



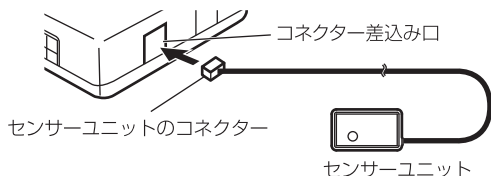
センサーユニット

(取付け例：コラムカバー下)

※使用状況などにより傾斜センサーユニットのボリュームの調整が必要になる場合がありますので必ず簡単にボリュームが調整できるように見える場所にセンサーユニットを取付けてください。



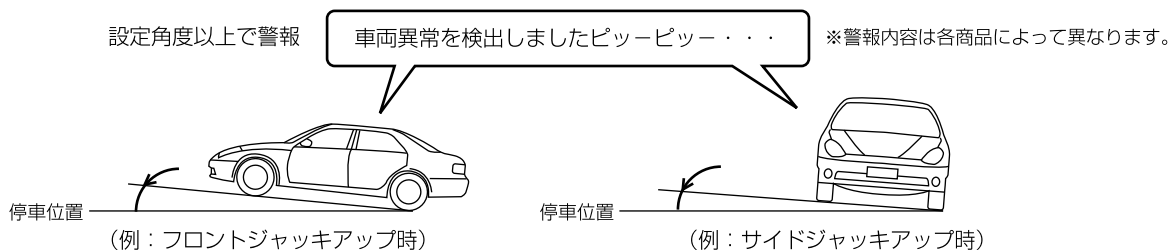
- 2** センサーユニットを各商品のコネクター差し込み口に接続します。



※接続箇所は各商品取扱説明書を参照してください。

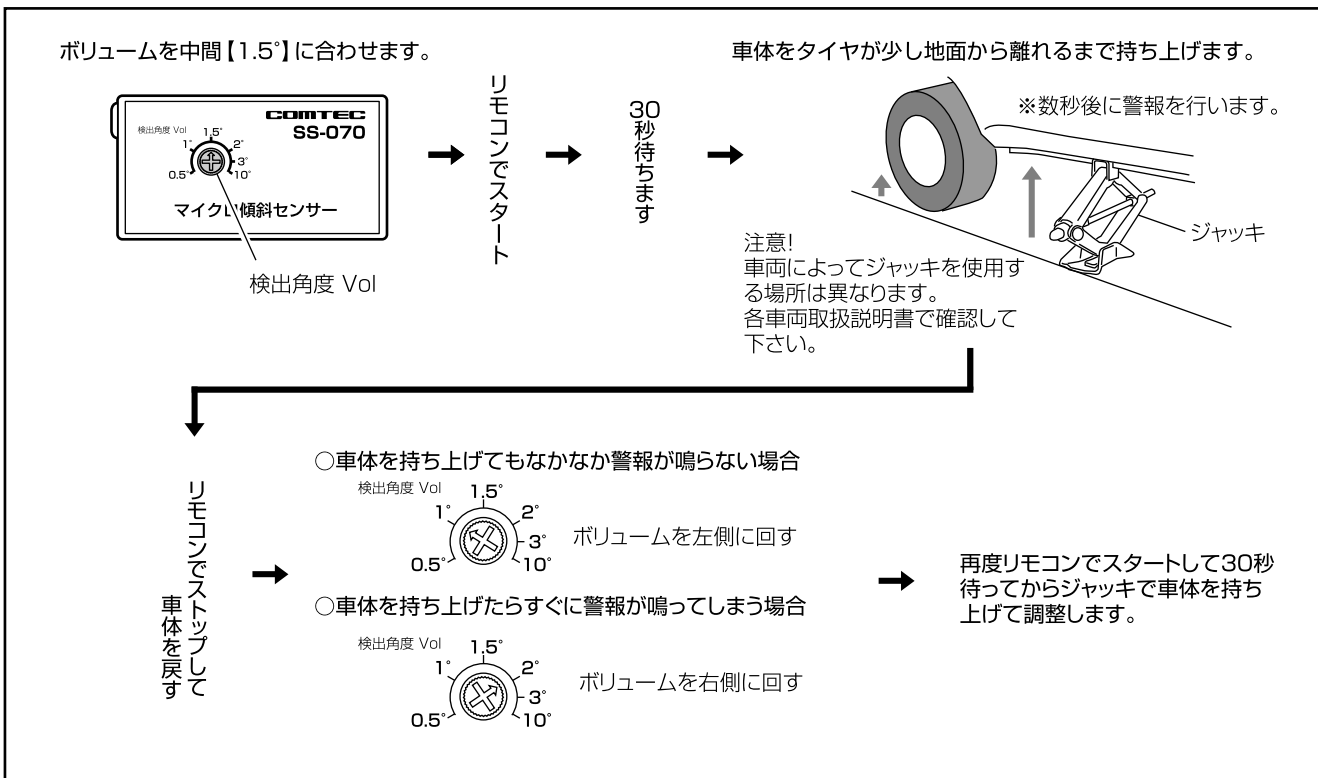
◇センサーの調整

●ホイール盗難などの車両の傾きを検出するた為の感度を設定します。駐車時の路面傾斜(角度)を検出して警報を行います。



- 1 検出角度Volを【1.5°】の位置にあわせませす。
- 2 車両エンジンを切り、全てのドアを閉じます。※駐車状態にします。
- 3 リモコンでセキュリティをスタートします。
- 4 30秒待ちます。セキュリティのキャンセルタイマーを30秒以上設定している場合はキャンセルタイマー終了後、監視状態を確認します。
※マイクロ傾斜センサーはセキュリティスタート時に30秒は作動しませんので必ずセキュリティスタート後、30秒はお待ちください。
- 5 監視状態でジャッキ等の道具を使用して車体を持ち上げます。
- 6 タイヤが少し持ち上がったぐらいで警報すれば完了です。

※警報が鳴らない場合は検出角度Volを【1°】側へ回して調整してください。車体を持ち上げ、すぐに警報が鳴る場合は検出角度Volを【2°】側へ回して調整を行ってください。



※車両のボディサイズ、構造、センサーの取付位置、車体を持ち上げる場所によってセンサーの感度は大きく変化しますので、必ず調整を行ってください。
 センサー表面の角度数字は目安であり、実際の角度とは異なる場合があります。
 強い風等で車が激しく揺れるとセンサーが反応する場合があります。
 調整ボリュームは回し過ぎたり、力を入れて強くまわしたりするとボリューム又はユニットが破損する恐れがありますので注意してください。
 センサーの調整を行う時は警報が鳴りますのでまわりの環境にあわせ警報音量を調整してください。